

新闻话语

通货紧缩 —— デフレ

去年冬初，大型廉价商店向市场推出了每条 690 日元的自创品牌（即由自家公司设计的品牌。由于这样无需从别的厂家进货，因此易于降低成本）超廉价牛仔裤，一时间成为媒体关注的焦点。看一看周围，我们就会不经意地发现，衣料、衣服及食品、食物等商品的廉价出售，已经成了理所当然的事情。乍看起来，这对于需要为每天生计精打细算的我们来说，或许是一件好事，但是……

就在去年冬初，政府宣布“日本正处于缓舒的通货紧缩状态”。所谓通货紧缩 —— デフレ，即英语“デフレーション (deflation)”的简称，指的是物价持续下跌的现象。物价下跌，便意味着货币相对升值。比如，以往 100 日元一个的面包，现在变成一个只需要 50 日元。手里有 100 日元的话，就能买到 2 个面包。同样的钱数可以买进比以往多的东西，说明货币升值了。与通货紧缩相反，在英语里，把物价持续上涨的现象称为インフレ（即英语“通货膨胀” (inflation) 的简称）。对于消费者来说，由于通货紧缩而使手里的钱升了值，这应该是件好事，可是从长远角度来看，却并非如此。物价若是不断地下跌，日本的经济便会越来越萧条，这难免会给我们的生活及日本社会造成不良影响。本来商品的价格，是厂家根据原材料、设备、人工费以及将商品运送到消费者手中所需要花费的各种经费总和，外加预测所得利润来设定的。在现下这样竞相廉价出售商品的风潮里，厂家往往竭力削减经费，实施廉价出售。然而即便如此也卖不动商品，

ニュースのことば 「デフレ」

昨年の初冬、大手のディスカウントストアが、プライベートブランド（自社で企画する銘柄の意味。メーカーから仕入れた商品と違ってコスト削減がしやすい。）として一枚 690 円の激安ジーンズを発売し、マスコミの話題をさらいました。ふと周りを見廻せば、衣料品や食料品など安売りが当然のような状況が生まれています。家計を預かる私たちにとっては、ありがたい話のようにも思えるのですが…。

同じ頃、政府は「日本はゆるやかなデフレ状況にある」と宣言しました。デフレとは、英語の「デフレーション (deflation)」の略で、物価が下がり続ける現象をいいます。物価が下がるということは、相対的にお金の価値が上がるということです。以前 1 個 100 円だったパンが、いまは 1 個 50 円まで値段が下がったとします。100 円あれば 2 個買えます。同じ金額でより多くのものを買えるようになったということは、お金の値打ちが上がったことになります。デフレと反対に物の値段が上がり続ける現象をインフレ（英語の「インフレーション (inflation)」の略）といいます。消費者からすれば、お金の値打ちが上がるデフレは良いことのようになりますが、実は長期的に見ると喜んでばかりはいられないのです。物の値段が下がり続けると、日本の景気がますます悪くなってしまい、私たちの暮らしや日本社会に悪い影響をもたらしかねません。そも

或是商品卖出去，公司却没有多少盈利的话，那么公司职工的薪金便会减少。薪金减少了，人们自然就会少买东西，结果，商品总是卖不出去，整个社会的经济活动便会持续停滞（经济萧条）。

最需要警惕的是，万一“东西卖出不去→厂家赚不到钱→减薪→东西更加卖不出去→厂家更加赚不到钱”这样的恶性循环开始出现的话，经济便会越来越萧条。这种现象，用日式英语（在日本将英语单词拼凑起来，造出新词）来说，就是“デフレスパイラル”。“スパイラル（英语为 spiral）”，即“螺旋”之意。由于经济如同下螺旋形楼梯那样，一层一层地往下走，因此用“螺旋”这一词来形容。经济出现螺旋型紧缩的话，失业的人还有倒闭的公司便会骤增；此外，雇用应届毕业生的单位也会减少。因此，毕了业，却找不到工作的年轻人会增多。

怎样才能从经济紧缩的泥潭中拔出来呢？我们可以听到经济界异口同声地说，与有着 13 亿人口的中国加强经济关系，才是走向复苏的康庄大道。从衡量一个国家富饶程度的寒暑表 — GDP（国民生产总值）来看，中国现在位居世界第三，可是到 2010 年，中国将紧跟美国，位居世界第二；有预测认为，中国的 GDP 终将成为世界第一。迄今为止，中国依靠其廉价的劳动力，吸引了众多的国家前去投资建厂，中国也因此而被称为“世界工厂”。可是近年来，随着经济的发展，有钱人越来越多，其购买能力亦十分强劲。据说，内陆城市的汽车数量也在急剧增多。如今，中国作为“世界市场”，正受到全世界的青睐。今后，日本

そも物の値段は、原 料 費、設 備 費、労 働
しや ちんぎん 者 の 賃 金、その他の商品が消費者に届くまで
に 必 要 な 諸 々 の 経 費 の 上 に、会 社 の 利 益
み こ と き を見込んで決まります。現在のよう に 安 売
り 競 争 が 激 しく な る 風 潮 の 中 で、会 社
は 何 と か 経 費 を 減 ら し て、安 く 売 る よ う に
努 め ま す。そ れ で も 売 れ な い、あ る い は 売
れ て も 会 社 は あ ま り も う か ら な い、す る と 会
社 は 働 い て い る 人 の 給 料 を 下 げ ま す。
給 料 が 下 が る と、人々 は 買 い 物 を 控 え る よ
う に な り ま す。そ の 結 果、商 品 が あ ま り 売
れ な い 状 況、社 会 全 体 で 経 済 活 動 が 停 滞
する 状 況（不 沢）が 続 き ま す。

警 戒 し な け れ ば な ら な い の は、「物 が 売
れ な い → 会 社 は も う か ら な い → 給 料 を 下 げ
る → さ ら に 物 が 売 れ な く な る → 会 社 は さ ら
に も う か ら な く な る」と い っ た 悪 循 環 が
始 ま る と、ど ん ど ん 景 気 が 悪 く な つ て い
く こ と です。この よ う な 現 象 を 和 製 英 語（日
本 で 英 語 の 単 語 をも と に 作 ら れ た 造 語）で
「デフレスパイラル」と い ま す。「スパイ
ラル（英 語 spiral）」とい う の は「らせん」
とい う 意 味 で す。景 気 が せん 階 段 を 下
り る よ う に 落 ち て い く か ら、こ う 呼 ぶ の だ そ う
で す。デフレスパイラル に な る と、失 業 す
る 人 や 倒 産 す る 会 社 が 増 え ま す。ま た、新 規
採 用 を 控 え る 会 社 が 増 え る の で、学 校 を 卒
業 し て も 就 職 で き な い 若 者 が 増 え ま
す。

デ フ レ に よ る 不 沢 か ら 抜 け 出 す に は ど ん
み ち な 道 が あ る の で し ょ う か。異 口 同 音 に 聞 こ
え て く る の は、13 億 の 人 口 を か か え る 中

无疑将进一步加强与中国的文化及经济交流。顺便说一句，去年夏天，日本政府面向中国北京、上海、广州几个城市的有钱人，开放签发个人旅游签证，而据说从今年夏天起，个人旅游签证将面向全中国的有钱人开放。日本各地的温泉乡及旅游景点，已经开始为招揽中国游客而陆续地做着准备。想必日后的翻译等人才的呼声，将会高涨起来。

今天，日本与中国的距离正在进一步缩短，对于渴望事业更上一层楼的第二，三代来说，这或许可以说是一个千载难逢的机会。让我们将经济危机的 2010 年，改变成经济转机的 2010 年吧！

(H)



国との関係を深める道です。国の豊かさを計るパロメーターといわれる G D P (国内総生産) をみると、中国は目下世界第 3 位ですが、2010 年にはアメリカに次ぐ世界第 2 位に、やがては世界一になることが予測されています。これまで中国は、安い労働力を頼りに各国から工場が進出し「世界の工場」と呼ばれてきました。最近は、経済発展が進む中お金持ちが増え、物がたくさん売れるようになりました。内陸部の都市でも道を走る車の数がめっきり増えたといわれます。いまや「世界のマーケット」として、世界中から熱い視線が注がれているのです。日本も、今後中国との間で文化交流や経済交流を一層進めていくに違いありません。ちなみに昨年の夏、日本政府は北京、上海、広州の富裕層に対し、個人旅行のビザを発給するようになりました。今年の夏から対象者は中国全土の富裕層に広げられるそうです。温泉地や観光地をかかえる全国各地で、中国からの観光客を誘致するための取り組みが始まっています。通訳等の人材を求める声も高まることでしょう。

中国との距離が一層縮まろうとする今、キャリアアップを願う 2 世 3 世のみなさんにとって、千載一遇の機会が近づいているかもしれません。2010 年が、デフレ不況のピンチをチャンスに変える元年になりますように！

(H)